

カップルへの ライブ治療的 アセスメント

2022年

10月8日（土）・9日（日）・10日（祝）

午後13時から21時

（8日のみ午後13時から20時）

講師：中村紀子

小倉菜穂子

スティーブン・E・フィン

オンライン開催、全日程同時通訳付き

●ライブで学ぶ治療的アセスメントです。

この秋、治療的アセスメント・アジアパシフィックセンター（ACTA）ではライブでカップルへの治療的アセスメントを実施するワークショップを開催します。このワークショップでは、受講者は治療的アセスメントをライブで観察するだけでなく、そのプロセスに協力するというユニークな体験ができます。初日はワークショップまでに実施しているカップルへの治療的アセスメントの録画映像（抜粋）を見てケースへの理解を深めます。2日目にはカップルに実施した心理検査データの解釈とケースの概念化を行い、カップルに役立ちそうなアセスメント介入セッションの計画を練り、介入セッションをライブで観察します。3日目にはまとめと話し合いのセッションを計画し、ライブで観察します。ワークショップ終了後はカップルに宛てたフィードバックレターのコピーとフォローアップセッションの報告を受け取ることができます。

このワークショップは、治療的アセスメントの入門（レベル1）に参加したことのある方、治療的アセスメントについて書籍などで学んだことがあるメンタルヘルスの専門家や学生、カップルセラピーやカップルの治療的アセスメントについてある程度の知識を持っている方が対象です。このワークショップは、治療的アセスメントを実際に見ることができるまたとない機会であり、忘れ難い学びのワークショップの一つになることと思います。なお面接は日本語で行われ、ワークショップでは日英の同時通訳がつきます。

目的

- ・カップルの治療的アセスメントに協力する
- ・治療的アセスメントの初回セッションで、アセッサーが関係を構築し、アセスメントクエスチョンを作る様子を動画でみる
- ・MMPI、包括システムによるロールシャッターテスト、カップルの記憶回想法など、アセスメントで実施されたテストの解釈に参加する
- ・検査結果、観察結果、背景情報、クライアント自身の考えを統合したケース概念化に協力する
- ・アセスメント介入セッションのライブを見学し、終了後にディスカッションを行う
- ・まとめと話し合いのセッションを計画し、クライアントのアセスメントに関する質問にどのように答えるかを決めることに協力する
- ・まとめと話し合いのセッションのライブを見学し、終了後にディスカッションを行う



中村 紀子
(Noriko Nakamura, Ph.D.)

ACTAのクリニカルディレクター。中村心理療法研究所の共同ディレクターとして、30年以上心理アセスメントと心理療法に取り組んでいる臨床心理士、公認心理師。ロールシャッハ・フィードバック・セッションを心理療法に実践・応用していることでも知られている。国際ロールシャッハ学会会長

(2014-2021)、国際治療的アセスメント研究所理事を務める。包括システムによる日本ロールシャッハ学会前会長(2003-2014)。成人と、カップルのTA認定資格有。



小倉 菜穂子
(Naoko Ogura, M.A.)

ACTAのリーダーシップチームメンバー。ACTAや東京のメンタルクリニックで心理アセスメント、心理療法を実践している臨床心理士、公認心理師。2021年より包括システムによる日本ロールシャッハ学会常任理事。成人のTA認定資格所持。



スティーブン・E・フィン
(Stephen E. Finn, Ph.D.)

ACTAのトレーニングディレクター。パーソナリティアセスメントの国際的な専門家であり、心理アセスメントと深層心理療法を体系的に統合する手法である治療的アセスメントの研究を先導してきた。治療的アセスメントセンターの創設者であり、テキサス大学オースティン校の心理学臨床准教授、イタリアのミラノ・カトリック大学にある治療的アセスメントのヨーロッパセンターで上級研究員とトレーニングディレクターを務めている。心理アセスメントや心理診断など、臨床心理学に関する書籍や記事、章を多数発表している。2011年、パーソナリティアセスメントへの生涯貢献に対して、パーソナリティアセスメント学会(SPA)からブルーノ・クロッパ賞を授与された。

ライブワークショップの流れ



事前に講師がクライアントと面接や検査を行い、その様子をビデオ撮影しておく

- ・初回面接
- ・標準化されたテストのセッション



ワークショップ1日目
背景情報の確認、録画されたビデオを視聴。※スモールグループに分かれテストデータの検討を行う。



ワークショップ2日目
ケースの概念化。スモールグループでアセスメント介入セッションの計画を立てる。介入セッションライブの観察。



ワークショップ3日目
スモールグループでアセスメントクエスチョンの答えのまとめ。まとめと話し合いのセッションライブ観察。

※ワークショップでは、毎日ZOOMのブレイクアウトルームによるスモールグループでの話し合い(90分)があります。

ACTA2022秋のライブワークショップ詳細

締め切り：

早割：2022年8月31日(水)→9月7日(水) / 通常：2022年9月24日(土)→9月30日(金)

※締め切り日延長しました！(2022年8月23日追記)

ワークショップのレベル：治療的アセスメントの資格取得を目指す方のためのレベル2のワークショップです。過去に治療的アセスメントのワークショップに参加されている方が対象になります。初めてのの方は、8月14日に開催される「治療的アセスメント入門」を受講されることをお勧めいたします。

【大学院生について】守秘義務を遵守できる心理アセスメントを学んでいる大学院生を指します。

※この研修は臨床心理士の資格更新ポイントを申請予定です。研修証明書の発行は研修の全日程参加が必須となります。

開催について：ZOOMを使用したオンライン形式で行われます。動画配信に耐えうるインターネット環境下にて受講してください。また、ワークショップの前にZOOMのソフトウェアをコンピューターにダウンロードしておいてください。

守秘性の高い内容を扱う特性上、本ワークショップの録画配信は行いません。予めご了承下さい。

守秘義務：守秘義務承諾書を書いていただけます。守秘義務を守れる環境での参加をご配慮ください。

料金

	申し込み締め切り	一般	TAIメンバー
早割	2022年9月7日(水)	¥ 74,000	¥ 72,000
通常	2022年9月30日(金)	¥ 80,000	¥ 72,000

TAIメンバーについて：

治療的アセスメント研究所(TAI)のメンバーになっていただけますと、ニュースレターの購読やワークショップの割引など様々な会員特典を受けることができます。治療的アセスメントに興味を持たれた専門家と大学院生の皆さまがこの活気に満ちた創造的なコミュニティの重要な一員になっていただくことを期待しております。

詳細は治療的アセスメント(TAI)のページを御覧ください。

*料金は全3日間分の同時通訳費用、参加料、資料代が含まれており、参加回数にかかわらず一律料金であることをご了承ください。

申し込みについて

ACTAホームページ(<http://www.asiancta.com/>)の2022秋のワークショップ特設ページにある申し込みフォームからお申し込みください。

お申し込み後、事務局より選択された参加費のお支払方法と守秘義務誓約書をお送りいたします。守秘義務誓約書は署名の上、スキャンや写真撮影等したものをメール添付してご返信ください。

①参加費のお支払と②同意書への署名を確認を持って正式な受付完了となります。申し込み完了された方にはZOOMにアクセスするための招待メールをお送りいたします。(お納めの参加費の返金には理由に関わらず応じられません。)

※フォームによるお申し込み後、ご自身が入力された申し込み内容が自動返信されます。自動返信がない場合は、フォームに入力したメールアドレスが間違っている可能性があります。その際はお手数ですが、事務局へメール(asiancta@gmail.com)するか、再度申し込みフォームから入力してください。

また、2週間を経過しても事務局から返信がない場合は、その際も、事務局までご連絡をお願い申し上げます。



【主催】ACTA Asian-Pacific Center for Therapeutic Assessment
Website: <http://www.asiancta.com/>
Email: asiancta@gmail.com
住 所: 〒113-0033 東京都文京区本郷4-12-16-618
ACTAでは専門家の方にも治療的アセスメントを行っています。
詳細は事務局までお問合せください。



Therapeutic
Assessment
Institute

【共催】TAI the Therapeutic Assessment Institute
Website: <http://therapeuticassessment.com/>



* 特設ページQRコード